



## 授業日の子どもたちの様子

8月24日(木)は、授業日で、1か月ぶりに子どもたちが登校しました。暑い中ではありましたが、子どもたちが元気に挨拶をしていたので、安心しました。

始業式が始まる1週間前に授業日を設けたのは、2学期に向けての意識付けを図ることが大きな目的で

- 夏休み中の過ごし方の確認
- 夏休みの学習の確認や提出
- 2学期のめあてや係活動について
- 学年での活動

す。各学級、学年では左のような活動を行いました。右の写

真にもあるように、図書の返却をしたり、植物の成長を確認したりしている学級もありました。

5年生は、総合的な学習の時間として、地域を巡ったり、田んぼのかかしを作ったりしました。6年生は、児童向けの修学旅行の説明会を行い、活動への意欲を高めていました。

夏休みは残りあとわずか。友達や教員との再会を楽し

みにしている子は多いはず。夏休み中の出来事をたくさん話してほしいと思います。反対に、なかなか学校に足が向きにくいこともあるでしょう。子どもたちに困っている事や悩んでいることがあれば、一緒に解決策を考えていきますので、早めに学級担任のご相談ください。よろしくお願ひいたします。

## 教職員の研修について

夏休み中、教職員は年休や夏季休暇を使って休んでいます。一方で、研修にも励んでいます。硬い話になりますが、教育公務員特例法(21条)という法律には、教育公務員は研修に励むことと、研修の機会が与えられていることが明記されています。ですから、私たちは、普段の授業日ではなかなかできにくい講習や講演会を、自身で選択しながら参加しています。また、HPにもあげていますが、講師を招いて校内で研修会を行ったり、授業の計画を練ったりしています。夏休み中に得た情報や技術を、2学期に生かしながら子どもたちに還元したいと思います。

